

協議会だより

DHA・EPA協議会
〒151-0062
東京都渋谷区元代々木町 32-7
一般財団法人日本水産油脂協会内
TEL & FAX: 03-3469-6931
URL: <http://www.dhaepa.org/>
E-mail: dha_epa@par.odn.ne.jp

タマ生化学式会社 渡辺 剛

4年に一度の祭典

第31回オリンピック競技大会(2016/リオデジャネイロ)が8月5日に開幕し、約16日間の熱戦が繰り広げられ、日本は41個のメダル(金12、銀8、銅21)を獲得し史上最多を更新した。また、参加人数も338名と海外開催では北京に次ぐ2番目の多さとなった。競技場建設の遅れ、ジカ熱や治安悪化など多くの不安もあったが、無事に開催され多くの感動を与えてくれた。また、時期や時差にも恵まれ多くの競技がLIVE中継で見ることができた。9月7日からはパラリンピックも始まり127名の選手の活躍が期待される。

一方でロシアのドーピング問題は、大きなニュースとなった。ドーピングは、一般的には「薬などを使って競技力を高める」行為であるが、アンチドーピングは競技者の体を守るためだけではなく、スポーツの価値やフェアプレイ精神なども守ることになる。しかしながら、最近のドーピングは、競技大会前に予め保存しておいた自分の血液を輸血し赤血球を増やすことで心肺機能の向上を図るなど、いわゆる「薬」ではないものも利用されている。(公財)日本水泳連盟では、「競技力向上はあくまで、トレーニング、練習、そして栄養と休養をベースにした上で成り立つ」と唱えている。現在では、このように様々な形でのドーピングが行われ、「いたちごっこ」の様相を呈している。

大会自体に目を向けてみると、個人的に印象的だったのは100M×4のリレーでしょうか。100Mのファイナリストが一人もいない国が銀メダルを獲得したことは、多くの国でも話題となった。他方、今回の多くのメダリストは個人競技の方で日本が得意としていたチーム競技は残念な結果となった。一部では、多くのジュニア世代が、個人で時間などを管理できる競技を選んでいるためだとも言われている。

ところで、DHAやEPAは、生体膜の柔軟性や機能性向上などを介して、最近ではスポーツニュートリションやエルゴジェニックエイドなどとしても注目されつつある。2020年東京オリンピック・パラリンピックでは、日本選手の躍進と魚油の更なる機能性を期待している。

《幹事会のうごき》 平成28年7月14日(木)15:00~17:00に一般財団法人日本水産油脂協会新館において平成28年度第4回幹事会が開催された。

- ・次年度は本協議会設立20周年に当たり、どのような行事を行うか意見が述べられた。
- ・研修会の開催について、改めて訪問先を検討した。

最終的には、既に連絡を差し上げたように日本リファイン株式会社 技術開発センターに決定した。